



図書館だより

《一般書》

- 国会話法の正体 藤井 青銅/著
- 女人京都 酒井 順子/著
- 中世ヨーロッパ騎士道の作法 祝田 秀全/監修
- 生き物たちよ、なんでそうなった!? 五十嵐 杏南/著
- 面白くて眠れなくなる宇宙 高水 裕一/著
- ひどい民話を語る会 京極 夏彦 他/著

《児童書》

- 人類の物語 ヒトはこうして地球の支配者になった ユヴァル・ノア・ハラリ 他/著
- 気候変動のれきし キャサリン・パー 他/著
- ひ・る・ご・は・ん 武田 美穂/著
- 絵で旅する国境 クドル/文、ヘラン/絵
なかやま よしゆき/訳

※2月から、随時入っています。便利なインターネット予約をご利用ください。

今月のおすすめ

中世ヨーロッパ騎士道の作法 祝田 秀全/監修

礼儀を重んじるが虐殺と略奪は当たり前、重い装備のため、激しい筋肉痛に悩まされた、最大の屈辱は仲間からのイジリ。中世ヨーロッパの騎士がいったいどのような精神を持ち、どのように戦い、暮らしていたのかを紹介する。

おはなし会

今月のおはなし会は、ありません。

□問い合わせ まなづる図書館 ☎68-6326

公共施設3月の休館

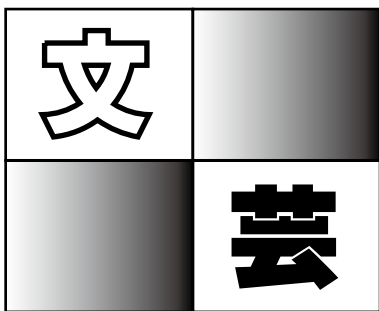
※新型コロナウイルス感染症の影響により、各施設の休館日が変更となる場合があります。

まなづる図書館 ☎68-6326
真鶴地域情報センター ☎68-1111

6日(月) 13日(月) 20日(月) 27日(月)

町民センター ☎内線440

6日(月) 13日(月) 20日(月) 27日(月)



真鶴町俳句協会

トランプの勝った負けたと初笑
枯律野良猫出入りしてをりぬ
一人餉の湯豆腐すくふ至福かな
春日浴び箱根路下る勇者達
千年の古木に太き注連飾

せつ子 八千代 直美 珠絵 都作

遊行寺の銀杏落葉や旧海道
病窓の春の光に身をまかせ
彼の空へ恋文届け初硯
初空を使いきつたる鳶一羽
初日の出岬の松の改まる

英一 比左子 千恵子 園子 桂子

真鶴短歌会

この冬も赤き実見する千両に淡き日のさす呼
吸すること 河村温恵
古物屋に母の見つけし真田箒購ひましき玩具
となして 新田禎子
年越しは子の家と言へば弟の安堵するらし
声の明るむ 田所仙子
権力に長く留まる人の欲周りの国の心を荒す
神田眞三
老の身のひととせ毎に力失せけふといふ日が
われの大切 清海アイ子

岩手産のご飯の給食記事となり食うぶる児
らもわれらも嬉し 竹林初江
ふるさとの想ひ語らむ姉は亡く母の手縫ひの
半てんも古る 川崎善子
冬菜の畑眺むるのみと言ひしち黙せる母か
施設の窓に 中村みほ子
働くは人の動くを文字となす 若き大工
が汗したたらす 温井松代

投稿

どんど焼き神の元氣も願い込め 保夫
海鼠腸で過ぎる酒無幸罪は我 翠明
うき我も少しはすむや桜の芽 圭
ブラボーと銀河にとどけ子等の声 文子

俳句の投稿は、前月5日までに投稿政策推進課へ！
楷書でいねいに書いてください。
(〒259-0202 真鶴町岩244-1)

お悔やみ

| 氏名 | 歳 | 世帯主 | (地区) |
|-------|----|-------|---------|
| 高橋 茂雄 | 81 | 高橋 | 知恵(土肥道) |
| 窪田 富枝 | 88 | | (みさき) |
| 長沼 節子 | 91 | | (岩中央) |
| 青木 照夫 | 93 | 青木キクエ | (西) |
| 柏木千代子 | 95 | 柏木 末弘 | (みさき) |
| 御守 宗正 | 67 | 御守 年枝 | (丸山) |
| 齋藤 吉昭 | 64 | | (土肥道) |

※1月1日〜1月31日受付分の掲載了承者のみ掲載しています。(敬称略)